

12月



桶川東中だより

☆☆令和3年度☆☆

桶川東中学校通信 No.8 発行：12月6日(月)

「応援される活躍」 ～大谷翔平選手から学ぶもの～

校長 矢澤 等

年末の風物詩、今年の「新語・流行語大賞」が12月1日に発表され、大リーグのエンゼルスでMVPの活躍を見せた大谷翔平選手に関する『リアル二刀流・ショータイム』が年間大賞に輝きました。選考理由は、打者で46本塁打100打点、投手で9勝、野球の本場アメリカでも数多くの表彰を受け、人々に希望を与えたことが挙げられます。

大谷選手の魅力は、優れた成績だけでなく、誰からも好かれ応援される人間性であるともいわれています。満票で獲得したMVPは、スポーツ記者による投票で決定しました。毎日の話題で各種メディアを沸かせたことでうなずける結果です。同時に、大谷選手は、選手間の投票で決まる「プレーヤーズ・チョイス・アワード」で年間最優秀選手にも選出されています。現場で戦う選手からも認められ、評価されたことはその証であると考えられます。

華々しい活躍が目立ちますが、決して順風満帆であったとはいえません。これまで野球界の常識では、「投手」と「打者」を両立させることは困難であるとされていました。プロ野球選手として二刀流でプレーすることには、賛否両論がありました。当然、ケガのリスクも伴い、渡米後に二度の手術を経験し、昨年は投手として出場することはできませんでした。懸命なりハビリと、日々の調整によって、1年間ケガなく過ごせたことは素晴らしいと思います。

賛否の意見がある中、周囲に理解者がいたことは彼にとって幸運であったと感じます。また、ケガを防止するため練習をし過ぎないなど、助言し支えてくれるスタッフに恵まれたことも大事なポイントです。シーズン終盤に、本塁打を恐れた相手チームが敬遠策を講じても、自分を見失わず相手の作戦に理解を示すメンタリティも話題となりました。心から野球を愛し、現状に満足せず、次なる挑戦を楽しむ姿勢が、誰からも応援される理由なのでしょう。『自分の持ち味を生かし、いろんな才能(はな)を咲かせる』ために、ぜひ参考にしていきたいです。

12月の生活目標

☆元氣なあいさつ
規則正しい生活

重点目標

○自己の取り組みを振り返り、
二学期のまとめをしよう。

「とても怖いネットトラブル」

埼玉県教育委員会では、ネットトラブル防止のため、「ネットトラブル注意報」を作成し、県内小中学校に配布しています。冬休みには、SNS等を利用する機会も多くなるかと思います。「スマートフォンやインターネットは、ルールを守って使う。」「個人情報、書き込まない。」等、ご家庭でも、十分注意をしていただきますようお願いいたします。